Microsoft DX 研修 Power Apps 講座		
標準学習時間	900分(90分×10回相当)	
講座概要	Microsoft のアプリ開発ツール「Power Apps」を活用し、業務の効率化とプロセス改革、そしてデジタルトランスフォーメーション (DX) の推進を目指します。実際の業務シナリオに基づいたアプリ設計、データモデル構築、業務フローの可視化、アプリ開発の実践まで体系的に学習します。既存の紙・Excel・メール中心の業務をアプリとして再構築し、現場の課題を解決する"実務レベルのアプリ開発力"を習得します。研修を通じて、属人化業務の標準化、データ収集の自動化、業務プロセスの高速化など、事業展開や生産性向上に役立つアプリを自分で構築できるようになり、組織全体のデジタル活用推進に貢献できるスキルを身につけます。	
受講前提	Windowsの基本操作ができること。	
準備物	Microsoftのアカウント	
到達目標	単純作業について、PowerBIを用いてデータを可視化し 業務改善をできる水準を目指す。	
授業方法	Eラーニング	
修了基準	すべてのカリキュラムの履修	
受講回数	タイトル	内容
1回	業務改革とアプリ設計の考え方	アプリによる業務変革の全体像
		業務課題の洗い出しと要件整理
		既存プロセスの可視化と改善点抽出
		アプリ化の判断基準と導入効果
		Power Platform全体アーキテクチャ理解
		事業展開に向けたアプリ戦略設計
2回	業務データ連携とデータモデル設計	データ構造の基本理解(エンティティ思考)
		Excel/SharePoint/Dataverseの使い分け
		データ正規化と関係性設計
		データ更新・同期ルールの設計
		業務に合わせたデータ項目定義
		拡張性を考慮したデータモデル構築
3回	業務シナリオ画面設計とUI/UX最適化	利用者目線のUXデザイン
		入力フォーム最適化(ミス防止設計)
		業務フローから導く画面遷移設計
		階層構造データの表示設計
		モバイル表示の最適化
		現場で使われるアプリの条件整理
4回	Power Apps数式による業務ロジック構築	Power Fxの考え方とロジック思考
		条件分岐ロジックの作成
		入力チェック機能の構築
		データ書き込み・更新処理
		エラー制御の基本
		業務ルールのアプリ反映

	Microsoft DX 研修 Po	ower Apps 講座	
標準学習時間	900分(90分×10回相当)		
講座概要	Microsoft のアプリ開発ツール「Power Apps」を活用し、業務の効率化とプロセス改革、そしてデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を目指します。実際の業務シナリオに基づいたアプリ設計、データモデル構築、業務フローの可視化、アプリ開発の実践まで体系的に学習します。既存の紙・Excel・メール中心の業務をアプリとして再構築し、現場の課題を解決する"実務レベルのアプリ開発力"を習得します。研修を通じて、属人化業務の標準化、データ収集の自動化、業務プロセスの高速化など、事業展開や生産性向上に役立つアプリを自分で構築できるようになり、組織全体のデジタル活用推進に貢献できるスキルを身につけます。		
	Windowsの基本操作ができること。	Windowsの基本操作ができること。	
	Microsoftのアカウント		
到達目標	単純作業について、PowerBIを用いてデータを可視化し 業務改善をできる水準を目指す。		
授業方法	Eラーニング	Eラーニング	
修了基準	すべてのカリキュラムの履修	すべてのカリキュラムの履修	
———————————— 受講回数	タイトル	内容	
5回	高度なPower Fxで実務プロセスをアプリ化	テーブル操作の発展	
		複雑な条件判定のロジック化	
		フィルタリング・ソート・検索機能	
		マスタデータ連動フォーム	
		日付計算・ステータス制御	
		複数画面間のデータ受け渡し	
6回	SharePoint・Dataverse・外部データ連携	SharePointのリスト設計と連携	
		Dataverse活用による拡張性向上	
		外部API連携の基本理解	
		データー元管理の設計手法	
		権限管理とデータガバナンス	
		連携時のトラブル回避ポイント	
7回	ワークフロー連携と業務自動化アプリ設計	承認フローとアプリの統合設計	
		業務通知・アラート自動化	
		データ処理の自動化戦略	
		アプリとPower Automateの連携	
		多段階承認の業務モデル化	
		作業負荷削減につながる仕組み作り	
80	実務向けの業務アプリUIテンプレート構築	共通ヘッダー・フッターの作成	
<b>У</b> П		一覧画面テンプレート設計	
		詳細画面テンプレートの作成	
		入力フォームの再利用設計	
		アプリ標準化の方法	
		チーム全体で使えるデザインガイドライン	
9回		ヒアリング整理	
VII		アプリ化すべき機能の優先順位設定	
		データモデル作成実践	
		業務ロジック実装ワーク	
		フロー連携による自動化	
		デモアプリのブラッシュアップ	
10回	業務アプリ完成と改善提案	業務に特化したアプリの構築	
		UI/UX最終調整	
		データ連携・ロジック精査	
		運用フローと利用ルール策定	
		改善提案と運用定着プラン作成	